

ぎ か い だより

福津市議会

No.61
2020.5.15



令和2年度予算が決まりました

3月定例会号 CONTENTS

●特集 令和2年度予算 P2 / ●総括質疑 P4 / ●その後どうなった P11 / ●一般質問 P12

ふんちゃんクイズ
はじまりました





【事業名】強い農業・担い手づくり総合支援事業
【事業費】10億5,000万円
【内容】勝浦のJAカントリーエレベーターを、宗像市のカントリーエレベーターに統合する事業



【事業名】がん検診事業及びがん検診推進事業
【事業費】2,611万円
【内容】がんの早期発見、早期治療で、がんによる死亡率を低下させるために各種がん検診を行う事業



【事業名】産品消費拡大・販売促進事業
【事業費】201万円
【内容】福津産品の販売促進のため、継続的な消費拡大につなげるブランドPRイベント事業



【事業名】農業用ため池ハザードマップ作成事業
【事業費】3,586万円
【内容】防災重点ため池の周辺状況等をもとに避難場所、避難経路を表示したハザードマップを作成



【事業名】教育相談事業
【事業費】1,854万円
【内容】スクールカウンセラー等を配置し、いじめや不登校などに関する助言や援助を行う事業



【事業名】コンビニ交付事業
【事業費】543万円
【内容】マイナンバーカードを活用して全国のコンビニで住民票や印鑑証明等を交付する事業



【事業名】し尿処理施設整備事業
【事業費】487万円
【内容】令和6年度以降、し尿等の処理を予定している古賀市し尿処理施設整備に係る基本計画策定事業



【事業名】防犯灯LED化支援事業
【事業費】135万円
【内容】令和2年度から6年度まで、自治会が行う防犯灯LED化工事に対して補助金を交付する事業

まちづくり基本構想に向けた予算をチェック 令和2年度予算が決まりました

総額

415億6,655万円

※予算の総額は一般会計及び特別会計、企業会計を合わせた総額となります。

一般会計

249億5,256万円

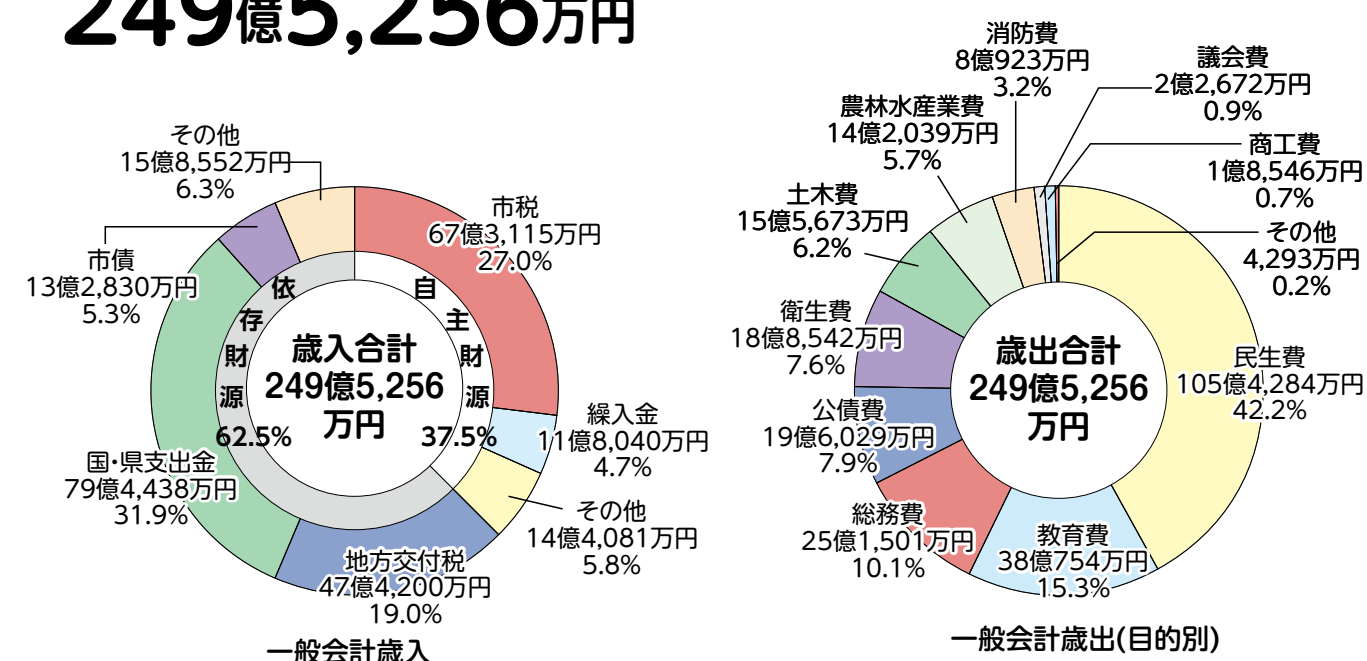


市長から令和2年度の市政運営の指針とまちづくり基本構想に基づく予算案が提案されました。

3月6日・10日・11日の3日間、全議員で構成する予算審査特別委員会において審査を行った結果、すべての予算案は原案どおり可決され、次年度の使い道が決まりました。

歳入には市民の皆さんから納めていただいた大事な税金も含まれています。それだけに予算審査特別委員会では慎重に審査し、熱のある質疑が行われました。

円グラフは主要な費用の内訳をあらわしています。
(詳細は広報ふくつ5/1号をご覧ください)



まちづくり基本構想の7つの目標像

- ① 共 育 誰もが「未来の創り手」として育つまち
- ② 地域自治 人がつながり活躍する共助と共働のまち
- ③ 健 康 健康で生き生きと暮らせるまち
- ④ 安全安心 安全・安心・快適に住み続けられるまち
- ⑤ 環境保全 自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまち
- ⑥ 地域産業 地域の産業が経済を支えるまち
- ⑦ 観光振興 福津の魅力を生かした持続可能な観光のまち

総括質疑

※緑字の項目については各ページで記載

1. 福井 崇郎【ふくつ未来】・・・P5

- ①持続可能なまちづくりの推進に向けて
- ②共育:誰もが「未来の創り手」として育つまち
質疑 教育環境をどのように充実させていくのか。
- ③地域自治:人がつながり活躍する共助と共働のまち
- ④健康:健康で生き生きと暮らせるまち
- ⑤安全安心:安全・安心・快適に住み続けられるまち
質疑 空き家物件の現状と活用は。
- ⑥環境保全:自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまち
- ⑦地域産業:地域の産業が経済を支えるまち
- ⑧観光振興:福津の魅力を生かした持続可能な観光のまち
- ⑨公共施設等の総合管理計画の推進について

2. 高山 賢二【清志会】・・・P5

- ①予算編成について
- ②誰もが「未来の創り手」として育つまちについて
- ③人がつながり活躍する共助と共働のまちについて
質疑 郷づくりの担い手は高齢化と固定化が進んでいる。自治会は加入率の低下が地区の問題となっている。これらの課題解決への施策は。
- ④健康で生き生きと暮らせるまちについて
- ⑤安全・安心・快適に住み続けられるまちについて
- ⑥自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまちについて
- ⑦地域の産業が経済を支えるまちについて
質疑 ふれあい広場ふくまやあんずの里市、魚センターの産直施設のさらなる充実を。
- ⑧福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちについて

3. 横山 良雄【福新会】・・・P6

- ①市政運営の指針について
質疑 市の経済動向をどう捉え、将来の財政力向上をどのように図るのか。一般会計と他会計を合わせた財政収支のあり方や改善点は。
- ②「中期財政見通し」などに基づく行財政運営について
質疑 中期財政見通しは、公債費の償還が不確定である。扶助費の拡大や公共施設の更新、学校建設の方針を熟慮の上で、再検討すべきでは。
- ③「SDGs」の取り組みについて
- ④共育について
- ⑤地域自治について
- ⑥健康増進事業について
- ⑦安全安心について
- ⑧環境保全について
- ⑨地域産業について
- ⑩観光振興について
- ⑪行財政改革の推進について

4. 米山 信【新政会】・・・P6

- ①安全・安心・快適に住み続けられるまちについて
- ②観光振興・福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちについて
質疑 観光振興・福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちづくりは。
- ③誰もが「未来の創り手」として育つまちについて
質疑 小・中学校の環境整備について、市長・教育委員会の双方の見解は。
- ④地域自治の予算編成方針について

総括質疑の詳細は、福津市議会ホームページをご覧ください。質問者ごとに総括質疑を録画配信しています。公開は、各定例会後の4年間です。(検索方法は19ページに掲載)



福津市古墳キャラクター
ふんちゃん

☆総括質疑とは、3月定例会で新年度の予算編成方針や市政運営の所信表明に対して、会派の代表が総括して質疑をすることです。



ふくつ未来
福井 崇郎

質疑 教育環境をどのように充実させていくのか。

答弁 ハード面では急増する児童生徒や校舎老朽化に対応するため、福岡小の増築工事や福岡中の増築建替工事を行う。また、各学校の体育館照明のLED化に向けた設計など快適で安全安心な生活が送れるよう環境整備を行う。

また、引き続き「チーム学校」としての組織力を強化し、教職員が児童一人一人に向き合う時間を十分に確保できるようにスクールソーシャルワーカーなどの専門家の配置も拡充する。



空き家活用応援団のチラシ

質疑 空き家物件の現状と活用は。

答弁

平成27年度の空き家実態調査で空き家物件は376件であり、新たな状況把握のため実態調査を令和3年度に計画している。津屋崎空き家活用応援団の取り組みのもと、遠賀信用金庫と市が包括協定を結び、借家人がお金を借りられるリフォームローンができた。津屋崎地区内に点在する空き家、空き店舗を民間主導で宿泊施設等に転用し、ラーニングツールの支援を行う。



清志会
高山 賢二

質疑 郷づくりの担い手は高齢化と固定化が進んでいる。自治会は加入率の低下が地区の問題となっている。これらの課題解決への施策は。

答弁

青少年活躍推進係を昨年4月に設置、中学生未来会議を開催した。「女性げんき塾ふくつ姉妹」は講座やワークショップを開催。郷づくりへの企画提案も行い女性リーダー育成につながった。男女共同参画ワーキング会議では、女性の自治会長がみんなを巻き込む楽しい自治会づくりを行った体験談を市内に発信。毎月開催のささえあい協議体は、多様な方の自主的な参加で地域の支え合い活動の情報共有やつながりづくりの場になっている。このように市民と一緒に取り組む人材発掘や人材育成のマッチングが進めば課題解決につながると思われる。

質疑 ふれあい広場ふくまやあんずの里市、魚センターの産直施設のさらなる充実を。

答弁

産直施設充実の具体策として、魚センターでは魚の鮮度を保つために水槽の整備を行い、ふれあい広場ふくままでは取扱商品充実のための機械の導入を計画している。地域商社福津いざいはいは、直売所間流通、市外への販路拡大、ふるさと納税出品商品の選定や選ばれるための助言をしていく。ふるさと納税の出品が福津の農水産物のPRや情報発信となるため、ブランド向上やファンを増やすことになり、農業者・漁業者・事業者の所得向上を目指す。



第1次産業を支える産直施設



福新会
横山 良雄

質疑 市の経済動向をどう捉え、将来の財政力向上をどのように図るのか。一般会計と他会計を合わせた財政収支のあり方や改善点は。

答弁 近年の動向から、宮地嶽神社を中心に観光入込み客数の増加が見込まれるため、市内の消費額も増加が期待される。税収も、雇用・所得環境の改善等により、一人当たりの所得金額や法人等の事業所の増加が見込まれる。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大により、市内消費等の経済に多大な影響が懸念される。
歳入は、地方交付税の伸びが期待される。歳出は、義務的経費も含め、特に扶助費の増加に対応する財源が厳しい。行財政改革による歳出削減、ふるさと納税、基金運用での財源確保を模索し、財政運営を行う。

質疑 中期財政見通しは、公債費の償還が不確定である。扶助費の拡大や公共施設の更新、学校建設の方針を熟慮の上で、再検討すべきでは。

答弁 中期財政見通しでは令和2～6年度までの教育施設の整備、道路や橋梁などインフラ施設の更新に起債の充当を予定している。学校建設の部分に54億円を見積っているが、更なる追加投資が必要となれば、財政見通しの大きな変更をせざるを得ない。
学校建設に関して追加財源の確保を前提と考えるなら、現在の中期財政見通しの中では難しい。

取り組み・方向性	内容	目標金額
基金の活用	投資的経費への充当、財源不足の補てん（基金の取り崩し）	37 億円
	効率的な運用による財産収入（年利回り 2%）	8 億円
財政健全化	財政調整基金への積立原資の確保	10 億円
集中改革プランの推進	事務事業の見直し	2 億円
	公共施設の統合、廃止、民営化など	5 億円
ふるさと寄付金の推進	ふるさと納税制度を活用した寄付金の増収（毎年度 3 億円）	15 億円

令和2～6年度の財源不足77億円の捻出先



新政会
米山 信

質疑 観光振興・福津の魅力を生かした持続可能な観光のまちづくりは。

答弁 現在、沿岸部において市街地の良好な景観や環境の維持を目的に、平成24年都市計画法に基づく高度地区の指定を行っている。
また、世界文化遺産の緩衝地帯では、景観法に基づき景観計画において、建物や工作物の高さなどの形態や色彩などについて基準を定めている。そのため、福岡海岸・津屋崎干軒エリアのかなりの部分で高層ホテルなどの建設は困難となっている。
高層ホテルなどの建設をするためには、現在の規制を見直す必要がある。福岡海岸エリアについては市街化調整区域であるが、観光振興を推進するため、地区計画の指定に向け、福岡県と協議を進めている。

質疑 小・中学校の環境整備について、市長・教育委員会の双方の見解は。

答弁 **〈市長〉** 教育委員会が提案した「竹尾緑地に小中一貫5・4制の中学校を建設する案」は、現在凍結している。今後、教育委員会を含め、市全体で再協議を行うていこうと思う。

〈教育長〉 竹尾緑地に中学校を建設して、コミュニティスクールの発展した形として、小中一貫教育をさらに推進したいと考えている。小学校6年生から新設校で中学生と共に学びの場を移して小中一貫教育を推進したいと思っている。



過大規模校の解消は

令和元年度一般会計補正予算 3121万円を追加し、

総額230億659万円

農林水産業経営強化事業費

令和元年8月から9月の台風等により鉄骨ハウスなど農業用施設に被害が発生したため、強い農業・担い手づくり総合支援交付金として新規に計上

345万円



復旧済みの農業用ハウス

農業用施設整備事業費

ため池44箇所分のハザードマップの作成費用と耐震診断が必要なため池の調査費用について増額および新規に計上

3214万円

福岡駅前線街路事業費

事業の進捗を図るため、事業費の増に伴い県への負担金を増額の増に伴い県への負担金を増額

145万円

福岡駅松原線道路整備事業費

事業費の増に伴い県への負担金を増額

500万円

教育施設建設準備基金費

預金利子、債券の効率的な運用・売却等による収益および今後の需要に備えるための積立金を増額

3億7803万円

公共施設等総合管理基金費

預金利子、債券の効率的な運用・売却等による収益を増額

4482万円

まちづくり基金費

預金利子、債券の効率的な運用・売却等による収益を増額

2416万円

人事案件に同意

《教育長》

任期 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

柴田 幸尚 氏

《教育委員会委員》

任期 令和2年4月7日から令和6年4月6日まで

今村 尚敏 氏

《人権擁護委員》

任期 令和2年7月1日から令和5年6月30日まで

笠置 千晶 氏

《固定資産評価審査委員会委員》

任期 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

柴田 稔 氏

任期 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

井手 江美 氏

任期 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

早谷 浜良 氏

陳情

治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を支持し、政府に対し意見書提出に関する請願書

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟福岡県本部

会長 石村 善治
事務局長 上田 実

福津市商工会に対する市補助金について（お願い）

福津市商工会

会長 山脇 清

商工会に対する市補助金について（お願い）

福岡県商工会連合会

会長 城戸 津紀雄

「届出保育施設」に対する市の支援及び助成に関する陳情書

NPO法人賢治の学校ふくおかたんぽぽこども園

保育施設おひさまえんすみれ保育園
的野 貴志子

高崎 香織
福津うみがめ保育園
蒲生 早苗

突然ですがクイズです！

①私は誰でしょう？



市一般職職員の給与に関する条例を改正

全員賛成で可決

一般職職員の地域手当の支給割合について、段階的に整合を図るため条例を改正する。

主な質疑

問 今回の地域手当0.5%アップはどのくらいの経費増になるか。

答 827万8千円。普通会計全体の給与額に占める割合は0.3%である。

市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例を改正

全員賛成で可決

会計年度任用職員制度導入で、職員の災害補償に関する条例を改正する。

主な質疑

問 会計年度任用職員は何名か。
答 260から270名を予定。

災害弔慰金の支給等に関する条例を改正

全員賛成で可決

市営住宅管理条例および若年者専修学校等技能習得資金貸与条例を改正

全員賛成で可決

民法の一部改正により、利息の利率が引き下げられた上、市中の金利動向に合わせて変動する制度の導入に伴い条例を改正する。

主な質疑

問 資金を活用している人はいくらか。
答 市では資金活用の利用者はいない。

附属機関連設置条例を改正

全員賛成で可決

市政運営に必要な審査や審議を行う附属機関連設置に当たり、名称および担任する事項を定める。
(総務文教委員会審査報告)

部落差別の解消の推進に関する条例を制定

全員賛成で可決

主な質疑

問 この条例制定により、今までの同和行政と比べてどう変わるのか。
答 啓発活動に力を入れていくことを市が示すことに大きな意義があり、SNS等による新たな部落差別の解消も含め、取り組みを進めていく。

印鑑条例を改正

全員賛成で可決

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るため、印鑑条例の一部改正を行った。

健康福祉総合センター条例を改正

全員賛成で可決

主な質疑

問 働いている世代が利用しやすくなるための使用料の変更のことだが、対象の利用人数と利用増の見込みは。
答 対象者は全利用者約2600人のうち5000人程度と考える。利用増は50人程度を見込んでいる。



健康増進のため様々な世代が活用

国民健康保険税条例を改正

賛成多数で可決

主な質疑

問 なぜ法定外繰入が出来なくなつたのか。
答 法定外繰入は負担の公平性の観点から問題があるとの考えに基づき、県単位化により、国として認めない方針になっている。

問 法定外繰入ができなくなつたことと激変緩和措置がなくなつていく状況を鑑みれば、今後、国保税の負担が上がることも考えられるが。

答 国保財政運営の健全化のためにはやむを得ないと考える。

エンゼルスポット条例を廃止

賛成多数で可決

問 令和2年3月15日閉館とのことだが、現利用者の今後の利用場所や周知などはなされているのか。

答 エンゼルスポットと同様の機能の施設は、子育て支援センターや児童センターがある。周知は、施設内の張り紙や広報紙、ホームページで行つた。
(市民福祉委員会審査報告)

古賀市汚泥再生処理センター・海津木苑(仮称)の建設およびし尿処理に関する事務委託に関する規約を締結

全員賛成で可決

主な質疑

問 福津市と古賀市でのし尿の投入量はどのくらいか。
答 日量は福津市25㎏で古賀市が28㎏の計画を立てている。

問 事務委託に関する条例を一部改正しようとする場合、通知前に意見交換ができるのか。
答 福津、古賀両市長が定期的な会議を持つようになっているので、その話し合いの中で決めていくことになっている。

公共下水道事業の設置等に関する条例および監査委員条例を改正

全員賛成で可決

認可地縁団体印鑑条例を改正

全員賛成で可決

市道路線の認定および変更

全員賛成で可決

地域分別収集のあり方についての請願

賛成なしで不採択

請願趣旨

自治会未加入者が資源ごみを分別収集会場に持ち込まない、持ち込めない状況が生じている。市が主導して地域分別収集会場に希望する誰もが持ち込めるようにすることを求める。

主な質疑

問 46%の分別収集会場が自治会未加入世帯の資源ごみを受け入れていないと回答しているが、確認はされたのか。
答 うみがめ課に資料請求し、これに基づき議会で議論した。

問 分別収集時に自治会未加入者が当番に関わったのか。
答 実態調査はしていないのでわからない。

問 市の責務は場所を提供し、集めたごみを持つていくという見解では。



全市民が使える公設分別ステーション

(建設環境委員会審査報告)

答 自治会は全住民ではないので、市は責任を果たしていない。本会での討論

反対

自治会に独自に調査を行った。地域分別収集会場で自治会加入・未加入者の区別がつかない。未加入者であっても受け入れを行っているとの回答であった。請願趣旨が実態とかけ離れていることから反対とする。

賛成

自治会加入・未加入の問題を住民にまかせるのではなく市も同じテーブルに着くことを求めていることから賛成とする。

不登校等の児童生徒の現状と対策および行財政集中改革プランの進捗状況について調査

不登校や特別支援を必要とする児童生徒の増加を受け、市の現状や今後の対応を調査した。また、平成28年8月に策定した行財政集中改革プランは、当初プランの一部見直しが行われたが、現在の進捗状況や推進体制について調査した。

▼不登校児童生徒について

令和元年度末の不登校児童生徒数は、増加傾向である。今後、不登校要因の解消をはかり、学校・地域・保護者の連携体制の構築やスクールカウンセラー・ソーシャルワーカーの体制強化、相談体制の充実、現場教師のフォローアップ、情報の提供が必要と思われる。新たな居場所づくりのための公共施設（フスタなど）の活用を検討が望まれる。更に、人的体制等のソフト面にも配慮が必要である。

▼特別な教育支援を必要とする児童生徒について

児童生徒数の増加により特別支援学級在籍児童生徒も急増している。大幅な支援員増と障がいに応じた専門的な教員養成、障がい区分に対応した教育内容、冊子・パ

ンフレット作成による情報提供等が求められる。

▼行財政集中改革プランの進捗状況について

平成28年策定後、本市の人口増・財源状況に大きな変化が生じてきた。当初プランの再検討や進捗管理の外部機関による再検証も必要である。更に、利用者の意見聴取や市民対話、現場との協議、進捗状況の公開等市民への丁寧で納得性のある説明も求められる。

No	施設名称
1	エンゼルススポット
2	大和保育所
3	市営納骨堂
4	潮湯の里夕陽館
5	神興幼稚園
6	カメラアホール
7	中央公民館
8	ボランティアハウス・ふくま
9	わかたけ広場キャンプ施設
10	行政・観光情報ステーション
11	大規模公園
12	市営住宅

行財政集中改革プランの12施設

障害者虐待防止対策および児童虐待防止対策について市の取り組みを調査

市では障がい者虐待防止センターを設置（社会福祉協議会へ委託）し、障がい者への虐待の防止と擁護者への支援を促進し、障がい者の権利と利益を守るための業務を行っている。その現状と対策を調査した。児童虐待の報道があとを絶たない状況があるなか、市では家庭児童相談室を設置し啓発を行っている。その取り組みを調査した。

（市民福祉委員会所管事務調査）

▼障害者虐待防止対策の取り組み

障がい者自身が虐待を訴えることができない状況がある。センタリーの業務内容は、通報や届け出、保護のための相談や助言、虐待の防止、擁護者への支援に関する広報啓発などである。課題は事実確認が困難なケースがあり、見守りを長期にわたって継続していかなければならないことがあげられる。

委員会の意見として、問題が起こった時に速やかに報告し、対応できる体制の強化の必要性などがあがった。

▼児童虐待防止対策の取り組み

令和2年4月から親による体罰の禁止、児童相談所の体制強化を

盛り込んだ法律が改正された。市では家庭児童相談室を設置、非常勤職員を1人増加して4人体制で運営している。業務は児童・保護者からの相談、ひとり親家庭の自立に向けた相談である。家庭や学校、保育所を訪問し、児童にチラシを配布して相談を受けるための啓発業務も行っている。



▷障がい者虐待防止センターのパフレット

土地利用の手続き・要綱およびため池の安全改修基準について市の取り組みを調査

委員会は土地利用にあたって市が運用している開発指導要綱の内容や文言の見直しを求めた。また、ため池の管理については現在地元が行っているが高齢化・後継者問題で管理が困難な状況になっている。委員会は市が昨年導入したため池管理システムの普及が急がれると要望した。

（建設環境委員会所管事務調査）

▼土地利用について

市は8種類の用途地域を指定し土地利用の誘導を図っている。津屋崎地域については特定用途制限地域の指定を進めている。また福岡漁港周辺については活力あるまちづくりを目指し地区計画の指定を予定している。都市計画道路については路線ごとに問題点を調査し見直しに取り組んでいる。

▼ため池の整備状況について

農業用ため池が市内115カ所ある。ため池改修事業は地元の要望（漏水通報等）により、現地調査・県との協議・法手続きを経て事業化を行う。底地所有者が個人・共有総代の場合は市に名義変更することになっている。市の費用負担は調査測量50%、工事20%となっている。



ため池管理システム カメラ部

県のモデル事業として、ため池管理システムを配備している。システムはカメラと水位計を設置し、異常水位になれば管理者にメール配信が行われる。現在3か所のため池に設置している。

その後どうなった!?

旅館「旧魚正ビル」問題

津屋崎海岸を見渡せる一等地に旅館「旧魚正ビル」が建っている。平成21年8月、所有者の廃業により閉館、同ビルの所有者が変遷された。同ビルは所有者による管理がされないまま現在に至る。外壁の落下など建物の劣化が進んでいる状況や未成年者の遊びによる不法侵入など、市に対して地域の住民から防犯上の問題があるとの報告があがっていた。

市は、同ビル所有者に市税の滞納があることから同ビルを差し押さえ、平成28年11月と平成29年1月に公売を行ったが、入札参加者はなかった。

旧魚正跡地の処置に関する請願

平成29年12月定例会において、当該ビルを市有地化し観光整備の拠点とすべきという内容の請願が議会に提出された。議

会では市有地取得に公の資金を投入すべきではないとの意見もあったが、現状の危険な状況においては市有地化しかないと判断で賛成多数をもって可決した。

市の取り組み状況

所有者に市が購入する提案をしたが、現段階では売却の意思がないとの返事をもらっている。今後、市有地化と観光整備への対応が検討される。



危険な状態で放置されている旧魚正ビル



森上 晋平

質問 AIを活用した バスの導入は

答弁 導入の可否を検討すること
を約束する

問 AIを活用したオンデマンド交通についてどう考えているのか。

答 運転手不足が解消されない限り現時点での導入は難しい。

問 AIを活用したオンデマンド交通の導入は令和2年度市政運営の指針の安全・安心・快適を実現するには極めて有効な手段であると考え。県ではMaaS（マース）というサービスに取り組んでいるが市としての考えは。

答 マースは確かに有効な手段と認識している。実証実験結果を注視

していきたい。
AIを活用したオンデマンド交通はすぐの導入は難しいが、検討すべき施策であると認識している。導入の可否について検討することを約束する。

【その他の質問】
・テレワーク（柔軟な勤務形態）普及に向けた取り組みについて
・EBPM（科学的根拠に基づく政策立案）の取り組みについて
・データを用いた国民健康保険事業改革の取り組みについて



移動手段を持たない高齢者の移動が容易になるとされる



戸田 進一

質問 大規模校解消の 取り組みを早急に

答弁 提言重く受け止め
慎重に急いで協議する

問 竹尾緑地に中学校を新設し小中一貫の5・4制を導入する案は、妥当性に疑問がある。まず、学校施設配置の全体方針がない状態での個別方針であり、しかも検討不十分な5・4制の導入は納得できない。また、竹尾緑地は湿地帯で軟弱地盤であり、上流部にため池もある。文科省の学校施設整備指針にある地質・地盤・地形の検証が不十分ではないか。よって、竹尾緑地案は、仕切り直すべきでは。

答 方針については、全体方針より新設校の決定を優先すべきと判断した。5・4制は、開校を急ぐた



校舎増築で運動場は更に「手狭に」

問 今後、3つのことを同時進行で取り組むべきだ。①学校施設配置の全体計画策定②それを踏まえた学校新設計画③現状の過密状態緩和の緊急な対応

答 ご提言を重く受け止め、慎重に急いで協議していきたい。

【その他の質問】
・待機児解消等でよりよい保育を

質問 公共施設の統合・ 廃止・民営化は

答弁 一部廃止決定、他の施設は
今後個別に見直す

問 市営納骨堂の民営化と建て替えについて利用者に説明して一年経過するが、その後は。

答 利用者へのアンケートをおこなった。その結果、利用料はなるべく少なくして欲しいという意見が多かった。どれくらいの数の納骨壇を新規利用者に販売すれば利用者の負担を減らせるか、最終的な計画策定をおこなっているところである。

問 市立大和保育所は老朽化が進んでいる。今後、施設の検討は。



建替が検討されている市営納骨堂

答 大規模改修や建て替え時期について、現段階では決めていない。

問 いつなん時、災害が起こるかわからない。耐震化など早く進める必要があると思うが。

答 中期財政見通しの中の一つの案として、民営化の検討もおこなっている。民間で立て直すという形もあるので、保育所を公共施設としてどうしていくのか個別計画・方針等で示していきたい。



榎本 博

【その他の質問】
・令和2年度行政組織の変更の目的と内容について

質問 東福岡駅周辺 にぎわい再生計画は

答弁 この事業をしつかり
進めていく重い決意だ

問 平成28年に請願書が提出されたが、この計画のゴールはいつか。

答 協議会で計画が策定されたら今年6月を目途に協議会主催で住民説明会をし、実施計画の調整など内部で協議を進めていきたい。

問 東福岡駅周辺のビジョンは。

答 生活利便施設の立地誘導を図り、魅力的な地域拠点の整備を進める。連絡通路で神興と神興東がつながれば、両方の地域にメリッ



にぎわい再生計画の早期実現を

▼小・中学校及び体育施設について
問 校舎や体育館のLED化は。

答 令和2年度に調査、設計費を計上。段階的に機器の交換工事に取り組む予定。体育センターについて予定はないが、公共施設等総合管理計画の方針のもと更新すべきと考えている。

問 学校プールの現状と課題は。

答 老朽化対策が今後の大きな課題。他市のプール施設の利用も含め、建て替えをどうするのか、調査研究を行っていく。



中村 晶代

質問
小中一貫5・4制
今後の教育方針は

【答弁】 中学校区単位で小中9年間を見通した教育へ

【問】 生徒数の増加が更なる課題となっている。過大規模校解消に向け市は、昨年末に小中一貫校、なかでも九州ではまだ例がない5・4制の導入を明言した。市内全ての小・中学校に導入していく方針なのか。

【答】 市全体に小中一貫教育を導入していく方針だが、全てが5・4制という訳ではない。各中学校区の実情に合わせ、9年間の小中連携を強化した教育システムの導入に向けて、これから調査研究し協議していく予定だ。



今後、過大規模校になる福間中学校

▼待機児童と届出保育施設について
【問】 現在の待機児童数は何人か。また、認可保育園に申し込んだが入れず、届出保育施設に通っている人もその数に入っているのか。更に届出保育施設にも認可保育園と同様に、園児の健康診断料の全額補助や兄弟割を市独自で出来ないのか。

【答】 待機児童数は2月1日時点で181人。認可保育園に申請した人は取り下げない限り待機児童数に入っている。その中で何人が届出保育施設に通っているかは把握していない。また、財政が厳しく市独自の補助は難しい。



蒲生 守

質問
竹尾緑地に学校
建設は妥当なのか

【答弁】 安全性を含めて課題があることは理解している

【問】 竹尾緑地取得にあたり、平成21年に市民へ出した公文書に「重要な自然環境の地域については、空間そのものをそのままの形で確保する方針」とあるが、市の公式見解を変更するのか。

【答】 社会的情勢の変化に伴い、公益的、必要な施設ということ、また学校用地として公園の一部なりを廃止することについては、やむを得ない。

【問】 福間町史に活断層が存在すると記載されているが市の見解は。



安全が最も大切 竹尾緑地は疑問

【答】 著者の下山正一氏に確認をした。可能性は低い、断層である限り絶対動かないということは言えないとの認識を持っている。

【問】 竹尾緑地の上部にあるため池は、今年度策定するため池ハザードマップの対象池か。また、いつまでに結果が出るのか。

【答】 防災重点ため池の一つになっている。90力所の調査を行うためマップ完成は令和2年度末になる。

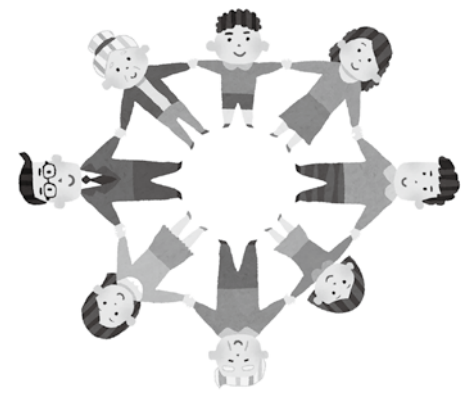
【その他の質問】
・児童保育所の増設と運用も問題

質問
4月の組織変更で
何が変わるのか

【答弁】 地域・市民団体等・行政の共働を強化させる

【問】 4月からの組織変更で郷づくり支援課が、まちづくり推進室に統合されて郷づくり支援係になる。そのため一部では課から係への降格との認識がある。また同じ部署内に市民共働推進係を新設するが、どのような目的があるのか。

【答】 郷づくり支援係は市長直轄の部署になり、決して降格ではない。市民共働推進係と連携をして立場が違ふ地域や個人、市民団体、行政がお互いの得手不得手を補い合い、共助・共働で地域の課題解決や事業展開をしていく。



いろんな立場の人が力を合わせて

【問】 市政運営の指針に「市民共働」「対話重視」と掲げながら、重要な案件については市から決定事項の報告が多く、それを受けた市民の中には不満を感じている人もい。市の見解は。

【答】 市が進める事業、施策、計画の情報を、みんなですめるまちづくり基本条例の理念にのっとりしっかりと市民に伝えていく。自治会や郷づくり推進協議会をはじめ、市民の皆様とご力を合わせる事ができるかを考えながら、まちづくり基本構想で描く福津市の将来像に向けた取り組みを推進していく。

質問
新設校案は保護者の
意見を聞いては

【答弁】 現場主義に立ち返って
努めたい

【問】 新設校や小中一貫校の話は保護者への説明はあったのか。

【答】 1カ月の短い期間だったのですが、まずはPTA役員に説明したが、その後竹尾緑地案は凍結になった。

【問】 スクールバスを導入し学校選択制や校区再編について、生徒や保護者にアンケート調査を行ってはどうか。

【答】 特認校制度の拡大など保護者の意見を聞く必要がある。今後アンケートをする方向で協議していく。



凍結中の新設校案・竹尾緑地

▼市の介護計画について
【問】 介護老人福祉施設の増設は考えているのか。

【答】 介護老人福祉施設の待機者数が増えてくれば必要と思っている。

▼公園について

【問】 宮司地区に公園がないが都市計画を見直して公園計画を立ててはどうか。

【答】 宮司地区に公園は必要であろうと思っている。これについては都市計画公園の見直し等も行っている。かなければならないと思っている。



石田まなみ



秦 浩



八尋 浩二

市街化調整区域の土地利用について

県と協議を重ね計画を検討している

見坂トンネルの開通により、県道30号線の交通量が増えている現状を鑑み、県道沿いの土地利用規制の緩和および開発を進め、地域住民の利便性の向上や地域の活性化を期待するが市の考えは。

交通量が増加しても市街化区域の編入要件とはならないため、規制を見直す予定はない。

農地法の規制では建物は建設できないが、他の用途には転用ができるということがある。農地法では転用ができないのか。



県道30号線沿いの農地の現状

その地域は第一種農地であり、農地を守るという前提で区分されている。現段階での農地転用は難しいと考える。

将来、農業地域へのビジョンがあるのか。

【その他の質問】
・防災について
・地域商社「いいざい」について



尾島 武弘

学校新設等で不足する財源の創出は

公共施設の統合・廃止・民営化を推進する

中期財政見通しでは、令和2年度から5年間で77億円の財源不足が予想される。見直しする公共施設名と財源創出方法は。

エンゼルスポットは廃止決定。わかたけ広場キャンプ場・宮司公民館は廃止、大和保育所・夕陽館・ほたるの里は民営化、文化会館と中央公民館の統合等を検討する。

竹尾緑地に新設校を建設した場合、私の試算では市の負担額は約45億円、手光案約79億円になると思うが、財源の調達は可能なのか。



民営化の対象とされている夕陽館

増額分は目途が立っていない。

手光案の建設費の財源創出のため、福岡中学校改修建設計画の事業費を縮小することはないか。

それはない。予定通り進める。

新型コロナウイルス対策は
市内で発生したときの対応と学童保育所での感染予防対策は。

感染症対策は国・県が行い、市は市民への情報提供や感染予防対策の啓蒙等をする。学童保育所には消毒薬とマスクを配布し、定期的に状況を調査している。

行財政集中改革プランの見直しは

見直し後の基本方針を早急に決定し公表する

行財政集中改革プランが平成28年度に策定されたが、平成29年2月から8月にプラン全体の見直しを検討され、年間取り組み検証が公表されている。しかし、公共施設のうちの5施設については、その後の取り組みや進捗状況の公表や説明がなされていないが。

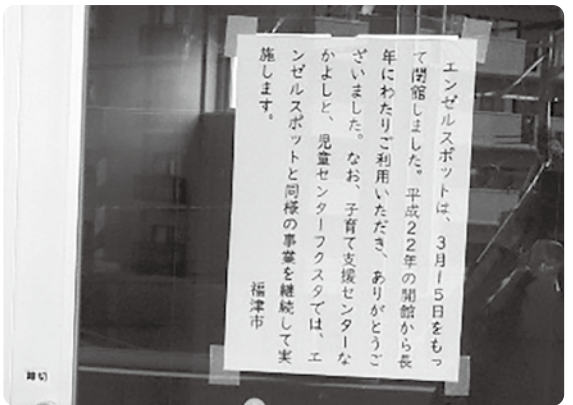
夕陽館は民営化を推進、エンゼルスポットは廃止、他の3施設については当面現状維持としている。検討する期間を設け、取り組み内容の公表はなるべく早い段階で行っていく。



田中 純子

エンゼルスポットの廃止をこの時期に急に決めたのはなぜか。周知期間があまりにも短く乱暴である。働いている職員や利用者のことを大切に考えていないのではないか。

働いている職員や利用者には、もっと早い時期で決断し周知すべきだったと反省している。契約期間は昨年11月までだったが3月まで延長し、ぎりぎりまで家賃交渉や民間業者との調整などを行い協議してきた。しかし、中期財政見通しや学校建設の面からも、財源捻出が最優先となり廃止を決定した。



閉館のお知らせが寂しいエンゼルスポット

幼児教育の充実を

保育の質の向上や環境整備の充実に努める

保育施設の質的内容の向上は。

子どもの豊かな育ちを支える環境整備、保育士の力量向上に向けた研修の支援、子育て世代包括支援センターでの出産前から就学前母子の支援に努める。

大和保育所における運営に関する審議はどうなるのか。

行財政集中改革プランを基に議論する。民営化の在り方について、丁寧なプロセスを経て検討する。



下山 昭博

福津市保幼小接続推進協議会の進め方は。

幼児教育から小学校教育までの円滑な接続を目的に、それぞれが連携し合同研修や接続カリキュラム作成に努めている。

新設校建設の具体的内容および小中一貫教育はどう進めるのか。

竹尾緑地に中学校新設を進めていたが、凍結中である。小中一貫教育では、児童・生徒・教職員により良い教育環境となるよう各中学校区の実情に応じた内容で進める予定である。



中学校建設候補地の竹尾緑地駐車場周辺

議会を傍聴してみませんか

次回定例会のお知らせ

6月16日(火)開会

6月29日(月)閉会予定

日程等は変更になる場合があります。

最新情報はこちらへ。



今後の定例会の予定

9月定例会 9月1日(火)開会

12月定例会 11月24日(火)開会

2月臨時会 令和3年 2月15日(月)開会

3月定例会 令和3年 3月11日(木)開会

▶議会の動画を配信しています。

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています!

録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。

議会にアクセスしよう!

福津市議会 中継

検索

託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。託児料は300円です。詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。お気軽にお越しください。

【お詫びと訂正】
福津市議会だより60号の10ページに「茨城県取手市」を「千葉県取手市」と誤記してしまいました。お詫びして訂正させていただきます。

③ 今後の抱負は
自然が多く、伝統的な建造物が身近にある福津市はとても魅力的。この魅力をもつ多くの人に伝わるように頑張ります。また一年通して絵を描くことで市の色々な景色を知ることができればと思います。これからどうぞよろしくお願い致します。

② 今回の絵はどのような思いで描かれましたか
敵かな宮地獄神社をバックに、2人の微笑ましい様子が伝われば良いなと思います。

① 応募のきっかけは
趣味で絵を描いており、得意なことを活かしたいと思って応募しました。



作者 繁澤 遊子
住所 西福岡在住
職業 主婦

表紙絵について、繁澤遊子さんよりコメントをいただきました。

編集後記

「ぎかいだより」を作る委員となり、ちょうど1年。不得手なパソコンや、聞きなれない議会用語にあたふたしていた昨年よりは、ほんの僅かばかりではありますが、出来ることが増え成長できたかなと自分を振り返っています。

わかりやすい言葉で見やすい議会のお知らせや説明ができるよう心掛けていますがまだまだこれからでしょうか。今後は「議会だより」またかな、早く読みたいね」とと心待ちにして頂けるような紙面づくりを目標に、素敵な仲間と話し合い、知恵を出し「共助と共働」の精神を生かしながら臨んでいきたいと思います。

田中 純子

議会広報調査特別委員会

委員長 江上 隆行
副委員長 福井 守
委員 森上 晋平
委員 田中 純子
委員 下村 昭博

賛否表

結果	議員名	福井 崇郎	森上 晋平	秦 浩	石田 まなみ	八尋 浩二	田中 純子	中村 晶代	尾島 武弘	下山 昭博	高山 賢二	中村 清隆	浦生 守	横山 良雄	戸田 進一	榎本 博	松村 公彦	米山 信	江上 隆行
可決	同意第1号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	○	○	●	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
可決	議案第8号 令和2年度福津市国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
可決	議案第9号 令和2年度福津市後期高齢者医療事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
可決	議案第13号 福津市部落差別の解消の推進に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第21号 福津市国民健康保険税条例を改正することについて	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第25号 福津市エンゼルススポット条例の廃止について	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
不採択	請願第1号 「地域分別収集のあり方について」の請願	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○

※議長は可否同数の時以外は表決に参加しません

○は賛成 ●は反対 ーは欠席

下記議案については全員賛成で同意・可決

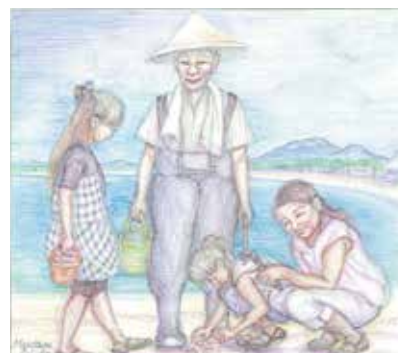
- 同意第2号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 同意第3号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 同意第4号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 同意第5号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 同意第6号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 同意第7号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案第1号 平成31年度(令和元年度)福津市一般会計補正予算(第5号)について
- 議案第2号 平成31年度(令和元年度)福津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第3号 平成31年度(令和元年度)福津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第4号 平成31年度(令和元年度)福津市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について
- 議案第5号 平成31年度(令和元年度)福津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について
- 議案第6号 平成31年度(令和元年度)福津市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について
- 議案第7号 令和2年度福津市一般会計予算について
- 議案第10号 令和2年度福津市介護保険事業特別会計予算について
- 議案第11号 令和2年度福津市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
- 議案第12号 令和2年度福津市公共下水道事業会計予算について
- 議案第14号 古賀市汚泥再生処理センター海津木苑(仮称)の建設及びし尿処理に関する事務委託に関する規約の締結について
- 議案第15号 福津市一般職の職員の給与に関する条例を改正することについて
- 議案第16号 福津市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例を改正することについて
- 議案第17号 福津市災害弔慰金の支給等に関する条例を改正することについて
- 議案第18号 福津市宮住宅管理条例及び福津市若年者専修学校等技能習得資金貸与条例を改正することについて
- 議案第19号 福津市附属機関設置条例を改正することについて
- 議案第20号 福津市印鑑条例を改正することについて
- 議案第22号 福津市健康福祉総合センター条例を改正することについて
- 議案第23号 福津市公共下水道事業の設置等に関する条例及び福津市監査委員条例を改正することについて
- 議案第24号 福津市認可地縁団体印鑑条例を改正することについて
- 議案第26号 市道路線の認定及び変更について



ふんちゃん
自己紹介
私は福津市の古墳キ
ラフター。体と頭は前
方後円墳。頭には市の
花にもなっている「あ
んす」の実をモチーフ
にデザインしてもらっ
たよ!これから議会だ
よりの中でクイズを出
していくから、私を探
してね!

ふんちゃんを探せ! ふんちゃんクイズ 答え

- ①ふんちゃん
- ②福津市議会の議員数は18人
- ③議会定例会は1年間に4回
- ④約415億円



表紙絵募集にたくさんのご応募 ありがとうございました。

第60号で表紙を飾る絵を募集したところ、たくさんのご応募をいただきました。

議会広報調査特別委員会で厳正なる選考を行い、西福岡在住の繁澤^{はんざわ} 遊子^{ゆうこ}さんの絵を採用することにしました。繁澤さんには、今号から1年間「世代をつなぐ」をテーマに市内の風景やイベントの絵で表紙を飾っていただきます。

また、惜しくも選考されなかった作品も福津市の風景やいきいきとした人たちを描いた素晴らしい絵ばかりでした。感謝の気持ちを込めて、応募された作品を紹介いたします。

